

◆日本共産党は、反戦平和・国民が主人公つらぬいて101年。戦争させない、暮らしに希望を

休日当番病・医院

11月19日(日)

- ◆内科 夜間・休日急病センター
旭町 32-0099
- ◆外科 苦小牧日翔病院
矢代町 72-7000
- ◆歯科 江畑歯科医院
表町 33-3999

診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更になってお知らせすることはできません。ご利用されるときには、あらかじめ電話でお確かめください。

法律相談



11月28日(火)
加藤丈晴 弁護士

(定員になり次第締め切ります)
日本共産党苦小牧地区委員会
苦小牧市見山町2-2-6 申込56-5002

しんぶん赤旗読者のための

日本共産党

民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話56-5002 fax 56-5086

日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>

苦小牧市議会ホームページ <http://toma-jcp.sakura.ne.jp/>

eメールアドレス commun@rose.ocn.ne.jp

http://www.jcp.or.jp

http://toma-jcp.sakura.ne.jp/

commun@rose.ocn.ne.jp



や職員、ジャーナリストに無

日本共産党の島山和也元衆院議員は連日、札幌市内の地域後援会員らとパレスチナ・ガザ地区への人道支援を呼びかけています。9日の白石区では伊藤理智子地区委員長、10日の東区では平岡大介元札幌市議が同行しました。



ガザ地区侵攻ただちに中止し即時停戦を

島山元衆院議員ら パレスチナへの人道支援呼びかける

差別な攻撃を繰り返し、多くの子どもが犠牲になっていく」と指摘しました。

ハマスによる人質や民間人を巻き込んだ無差別攻撃を批判し、「そもそもイスラエルがガザ地区にパレスチナ人を押し込め、封鎖し、人権侵害や軍事攻撃を繰り返してきた歴史がある」と告発。国連総会で121カ国の賛成で人道

的停戦が決議がされ、「いまやるべきはガザ攻撃を中止し、即時停戦です」と強調、日本政府がこの決議を棄権したことを厳しく批判し、「憲法9条をもつ日本こそ平和外交に真っ先に取り組むべきです」と訴えました。

島山氏は、各地で市民が立ち上がり、声をあげているとし、北海道でも現地へ医療や

ガザ人道支援募金へ引き続きご協力を

共産党 ユニセフに届ける

日本共産党は、イスラエルによる大規模な空爆、封鎖、地上作戦などの軍事行動により、子どもや女性を含む多くの市民に犠牲者を出し深刻な人道危機にさらされているパレスチナ自治区ガザへの支援を募る人道支援募金の活動を続けています。お預かりした募金はユニセフに届け、ガザの人たちへの支援に充てます。

日本共産党にこれまで寄せられた募金は1500万円(12日現在)。10月30日には、東京都内の日本ユニセフ協会を訪れ、共産党が呼びかけたガザ募金に寄せられた831万9935円の目録を手渡しました。

日本共産党苦小牧地区委員会でも、ガザ人道支援募金に市民のみなさんの協力をお願いしています。



ガザ募金を訴える苦小牧地区委員会



平和は十分な防衛力でこそ実現 子ども向け「防衛白書」で強調 見過ごせず

2023年度の「防衛白書」は、総力率で510ㇰ、重さは1kgを超えます。あわせて防衛省は「まるわかり!日本の防衛 はじめての防衛白書 第3版」という40ㇰの冊子を作っています。

この冊子は、「主に、小学校高学年や中学生、高校生」向けとして「防衛白書」の内容を、わかりやすく解説することを目的として「作成されて

子ども支援をしてきた医師(道パレスチナ医療奉仕団)らが呼びかけたキャンドル・デモ行進(3日夕)に多くの市民や若者、子どもを連れた

母親らが参加したと紹介。「ガザ地区へのジェノサイドはやめさせようの声を一緒に広げましょう」と訴え、ユニセフを通じて現地へ送る人道支援募金を呼びかけました。

朝から雨が降る東区では、自転車や止めて募金を寄せる人や激励していく人、通りの向こうから最後まで訴えを聞きいる市民がいました。

マイナカード強制になる健康保険証の廃止強行抗議 日本共産党

大半の漢字にはルビがふられており、どう読めばいいのかわかりにくい兵器の名前にも読み方を記しています。たとえば、12式地对艦誘導弾の数字の読み方は「ひと」と、P-1哨戒機は「ぴーわん」とルビをふっています。「そうなんだ」と感心してしまします。

中学生が自衛隊で職業体験

小野寺市議

違和感ある体験学習を批判



苦小牧市内の中学校の総合的学習として実施している職業体験で、自衛隊を活用している中学校が15校中5校に上っています。

自衛隊は、「国の防衛」「災害派遣」に加え、「国際平和協力」としての任務が大きくなり、集団的自衛権の行使や安保法による海外への派遣が現実的になっています。

苦小牧市議会の2022年度一般会計決算審査特別委員会では先月、日本共産党の小野寺幸恵議員は、元幕僚長の火箱(ひばこ)芳文氏が、日本会議の機関誌のなかで、「自衛官の戦死を想定し、一命を



捧げた自衛官を祀れるようにする制度の構築が急がれる」とのべていることを紹介し、「こうした背景から自衛隊を一つの職業と捉える従来の考え方に違和感を覚える」と、自衛隊の活用に対する市教委の認識をただしました。

ARINA株式会社おうち教材の森が、22年3月に調査した「親が子どもに就いてほしくない職業」の3位が自衛隊であることを指摘。その理由に「戦争をしてほしくないから」「いつ戦争に駆り出されるかわからなく不安だから」という声があることを示し、「保護者も子どもに自衛官になってほしくないと思っ

ていることの表れだ」と強調しました。市教委は、「自衛隊を含め職業体験はさまざまな進路を考える機会として意義がある」「あくまでも、さまざまな生き方があることを知ってもらう取り組み」などと、自衛隊を一つの職業と捉える従来の答弁に終始しました。

小野寺委員は、「戦後、教員のみなさんは、『二度と教え子を戦場に送らない』と願ってきたはず。今日の私の指摘を校長会などに伝えてほしい」と要請しました。

前回、19年に同様の質問を小野寺委員がしたときは、15校中12校が自衛隊で職業体験を行っており、22年度は5校に減ったものの、自衛隊のサービスとして停車中の戦車などを見学する体験も行われています。

戦争ではなく平和を！

12月9日 憲法生かす会 高崎弁護士が講演

「平和憲法を生かす苦小牧連絡会」は、12月に元参議院議員の高崎裕子弁護士を迎えて、「戦争ではなく平和を！」「今こそ9条の時代」と題して講演会を開催します。

ウクライナ戦争や、イスラエルによるパレスチナ・ガザ地区侵攻など世界が緊迫しています。岸田政権は、安保3

職業体験はさまざまな進路を考える機会として意義がある」「あくまでも、さまざまな生き方があることを知ってもらう取り組み」などと、自衛隊を一つの職業と捉える従来の答弁に終始しました。

小野寺委員は、「戦後、教員のみなさんは、『二度と教え子を戦場に送らない』と願ってきたはず。今日の私の指摘を校長会などに伝えてほしい」と要請しました。

前回、19年に同様の質問を小野寺委員がしたときは、15校中12校が自衛隊で職業体験を行っており、22年度は5校に減ったものの、自衛隊のサービスとして停車中の戦車などを見学する体験も行われています。

文書の改定で敵基地攻撃能力の保有や5年で43兆円の防衛費の確保、憲法改正を政治課題にあげています。憲法9条が今こそ、その力を発揮するべきであり、平和のために私たちは何をなすべきか、考えます。

▼12月9日(土) 13時30分
アイビープラザ 講習室

資料代 300円

連絡先 佐々木さん
電話090・20072・7491

ほんの紹介

◆手ぶくろを買いに 新美南吉・作 羽尻利門・絵 (新日本出版社) 1760円(税込)

寒い冬、子ぎつねが「てがちんちんする」と言うのを聞いて、かあさんぎつねは毛糸の手袋を買ってやろうと思いがちです。たったひとりてがちんちんする子ぎつねの物語。誰もが知る名作が新たな装いとなった絵本です。新美南吉生誕110年、



好評発売中



いわさきちひろ

2024年版カレンダー
大判 1540円(税込)

ウクライナの子ともたちに平和を

わかくさ書店
注文はTEL 56-5002へ

国会かけある記 はたやま和也です



介護に笑顔を
社会保障に予算を

11月11日は「いい日、いい日」に掛けて、厚生労働省が「介護の日」と定めています。毎年この日に「介護に笑顔を！北海道連絡会」が集会を行い、介護職の充実など、を訴えてきました。ほぼ毎年、私も参加しています。

訪問介護で働く私のことから、限られた時間で慌ただしく、余裕がない実態を聞きます。「利用者と話をするのが大好き」と話していた施設で働く友人は、体をこわして50代で退職してしまいました。誰もが「介護に笑顔を」と望んでいるのに、現場は低賃金や人員不足でギリギリの状態なの



介護の日に札幌駅前「笑顔」求め集会

です。集会では、「利用料が上がると、必要な介護サービスが受けられない。認知症などが進むのではと心配になる」「食料の値上がり分を押しさえるのも限界。きちんと栄養をとれるようにしないといけないの」と、自分たちの働く条件だけでなく、利用者への心を寄せたスピーチが続きました。こういう声こそ、岸田首相は受けとめるべきではないのか。介護職員へ月額で約6000円の賃上げが、補正予算に盛り込まれました。しかし、ケアマネジャーなどは対象外ですし、そもそも全産業平均から見れば、一桁小さい。「国家資格に見合った処遇改善を」との訴えは当然です。

医療・介護や福祉・保育などケア労働は、コロナ禍でたいへんな苦勞を強いられました。しかし、命や健康、尊厳を支えるという、他に代えがたい、やりがいがあります。笑顔で働ける職場になるよう、くりかえし私も国へ訴えていきたい。島山和也(はたやま・かずや)日本共産党元衆議院議員

業者つぶすインボイス実施に断固抗議し、制度廃止への共同を呼びかけます。